

質 問 回 答

2019年12月9日

「(案件名) 19a00556 ナイジェリア国生活向上のための市場志向型農業普及振興プロジェクト」
(公示日：2019年11月27日／公示番号：19a00556) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P1 P14	この案件の名称はP1では、(1)「ナイジェリア国生活向上のための市場志向型農業普及振興プロジェクト」とありますが、P14 特記仕様書案P14では(2)「ナイジェリア国生計向上のための市場志向型農業普及振興プロジェクト」となっていますが、どちらが正しい名称でしょうか。	「生計」が正しいです。したがって、本案件の名称は以下のとおり訂正します。 【訂正前】ナイジェリア国生活向上のための市場志向型農業普及振興プロジェクト 【訂正後】 <u>ナイジェリア国生計向上のための市場志向型農業普及振興プロジェクト</u>
2	P18 第7条 業務の内容 (7)ICT 活用の検討	連邦政府職員、州政府職員、前線普及員など、基本的に、関係者はプロジェクト側のコスト負担なしに、何らかの形でインターネットへアクセスでき環境が用意されているものと理解してよいのでしょうか。	ご理解のとおりです。
3	P19 第7条 業務の内容 (4)広報活動の実施	C/PによるSHEPウェブサイトの立ち上げ等に際し、かかる経費はC/P機関が負担するのでしょうか。それとも、想定される広報活動にかかる経費は、すべて見積りに計上しておくべきでしょうか。	C/P機関の既存のホームページ内でSHEP関連の取組みを紹介すること等を想定しており、SHEPウェブサイトを独自に立ち上げるための経費の見積もりは不要です。
4	P21 第7条 業務の内容 (15)モデルサイトのモニタリング、評価の支援	対象グループへの「インパクトの評価」とは、どの程度の内容を想定しているのでしょうか。	ここで想定する作業はモデルサイトにおける対象農家グループに対しプロジェクト活動がもたらした正負両方の影響を把握するものであり、ランダム化比較実験手法等を用いる「インパクト評価」ではありません。
5	P27 第4条 業務実施上の条件 6. 現地再委託	プロポーザル時点では内容(=数量、金額)が確定していないにもかかわらず、本見積りに計上するのはなぜでしょうか。	プロジェクト目標を達成するために応募者が理想的かつ効率的と考える研修受講者の数や研修の回数・内容等についてご提案頂き、評価させていただきます。なお、こうした経費は、一般業務費による本見積りとするケース

通番号	当該頁項目	質問	回答
			もありますが、本案件では再委託による実施を想定していることから、再委託費による本見積りによることとしています。
6	同上	本件の再委託に関しては、単価について先方は合意しているのでしょうか。	企画競争説明書にて提示した単価はJICA事業における既存事例及びJICAナイジェリア事務所の内規を考慮して想定しているものです。先方との合意はプロジェクト開始後に明示的に合意する手続きをとることを想定しています。
7	同上	本件の再委託に関しては、出張を伴わない活動に日当を払うのでしょうか。	研修やワークショップへの参加等を目的とした移動が発生する業務について、内容が妥当と認められれば支払いは行い得ると想定しております。ただし、R/DのAnnex1の4.の*2に記載のとおり、先方政府の自己負担も一定程度想定しております。 なお、上記のような移動を伴わないC/Pの活動に対して日当ならびに謝金等を払うことは想定していません。
8	同上	ここで示されている目的・契約先以外の、再委託業務の実施は可能かどうか。	ここで示されている目的以外の再委託業務の提案は可能です。ただし、本件で示したプロジェクト実施州のADPによる活動（活動1.5、2.1、2.2、2.3）支援業務は先方実施機関以外への委託は想定していません。

以 上